

# 2024 年度 0 時間目の記録

※1 週間で 2~4 枚程度を目安にしましょう!

2024 年 4 月 8 日(月)~14 日(日)

## 栽培中の植物 (状況により適宜加筆修正する)

セルトレイ <ul style="list-style-type: none"><li>● ジニア(プロフェュージョンレモン)</li><li>● マリーゴールド(ボナンザミックス)</li><li>● センニチコウ(オードリーホワイト、)</li><li>● ジニア(プロフェュージョンチェリーバイカラー)</li><li>● ジニア(プロフェュージョンダブルホワイト)</li><li>● バジル</li></ul>	ポリポット <ul style="list-style-type: none"><li>● エダマメ(いきなまる)</li></ul> プランター <ul style="list-style-type: none"><li>● ハツカダイコン(赤丸)</li><li>● ハツカダイコン(キスミー)</li></ul> 底面吸水 <ul style="list-style-type: none"><li>● コリウス</li></ul>
--	---

## 栽培管理内容

日時	天気	気温(℃)	管理・植物の様子・指導 (行った管理内容や指導内容を書く。また、発芽など植物の様子で特記すべき事項を記載する。行数は増えてもよい)
		最高(℃)	
		最低(℃)	
4/8(月) 9:00	曇り	気温(21℃) 最高(32℃) 最低(11℃)	<ul style="list-style-type: none"><li>● セルトレイに灌水</li><li>● ハツカダイコンの胚軸がわずかに土から出ていた</li><li>● 最高最低温度計(写真1)を用いて、毎日、気温・最高気温・最低気温を記録する</li><li>● 土の乾き具合の確認方法 プランターやセルトレイを傾けた時の重さの変化をみて、どの程度乾いているかを判断。プランターを傾ける際は、毎回同じ指でプランターの同じ位置を持ち上げる(写真2)。また、土の表面の湿り具合も確認。</li><li>● 発芽までに必要なもの 種子が発芽するには、「適温」「水分」「酸素」が必要。 好光性種子は「光」も必要。 植物の発芽適温は大体15~20℃であり、夜温が5℃を切ると発芽しにくい。窓を閉め、保温する。夜温低下が予想される日は、播種したセルトレイを箱に入れて保温してもよい。 種子は、一度吸水した後に完全な乾燥状態になってしまうと、死んでしまう。しかし、水を頻繁に与えすぎると、地温が低下して発芽適温に達しない。乾き具合の判断が重要である。心配な時は、一日に何回か観察して判断する。</li><li>● 気温について 多くの植物は、5~35℃で育ちはするが、生育適気温は10</li></ul>

## 2024 年度 0 時間目の記録

※1 週間で 2~4 枚程度を目安にしましょう!

			<p>~25℃である。温室内が30℃(夜:10℃)を超えていたら、窓を開けて気温を下げる。夜温が高いと呼吸が盛んになり、日中に貯めた養分の消費量が増えてしまう。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 発芽を揃えるには、播種時の種子の深さと灌水量を揃える</li> <li>● 最高最低温度計を常備して、最高気温、最低気温を知り、窓の開閉や換気扇、遮光などで気温調節できるとよい</li> </ul>
4/9(火) 9:00	曇り	気温(15℃)	● セルトレイに灌水
		最高(24℃)	● 発芽数
		最低(14℃)	<p>ハツカダイコン:赤丸1、マリーゴールド:1 (発芽したときの喜びを忘れないこと。この喜びを対象者に伝えることが大切)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● エダマメの土表面に割れ目あり(吸水した種子が膨らんで土を押し上げたため)→割れ目から乾きやすくなるため、土を軽く押さえてもよい</li> <li>● 土の量について 播種時の土の量が十分にあると、灌水後の含水量も多くなり、乾きにくい。土表面よりも、種子がある位置の土が乾きすぎないことと、表面が乾いていても、根が伸びている部分(地中)が乾いていないことがしおれないために重要。</li> </ul>
4/10(水) 8:00  12:30	晴れ	気温(17℃)	8:00
		最高(23℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セルトレイ、乾いているプランターに灌水</li> <li>● 発芽数 ハツカダイコン:赤丸15、キスミー7 マリーゴールド:6 センニチコウ:3 百日草:3</li> <li>● 発芽日のズレ プランターにより発芽数に差がみられた(写真3)。特に、土の量が少ないプランターで発芽が早かった。土の量が少ないと含水量が小さく、地温が上り易いためと考えられた。</li> <li>● 園芸療法を行うにあたって 発芽日数は植物によって異なるため、計画を立てる際に上手く利用するとよい。不安感を与えないためにも、発芽のタイミングを把握する。発芽の喜びがその後育てていく意欲や責任感につながる。</li> </ul>
		最低(6℃)	<p>12:30</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ポット、プランター(朝に灌水していない方)に灌水</li> <li>● 発芽数 ハツカダイコン:赤丸29、キスミー21</li> </ul>

## 2024 年度 0 時間目の記録

※1 週間で 2~4 枚程度を目安にしましょう!

4/11(木) 8:00	晴れ	気温(19℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セルトレイ、ポットに灌水</li> <li>● 発芽数 ハツカダイコン:赤丸 34、キスミー31 ジニア:レモン 2、チェリー2 マリーゴールド:8 センニチコウ:7 百日草:4</li> <li>● 最高気温が 30℃を超えたため、側窓と換気扇を自動にした。葉数が増加して蒸散が盛んになったところに、気温の上昇と風が加わると、土の乾きが早くなるため、灌水の頻度に気をつける。</li> <li>● 徒長について 発芽後に水をやりすぎると、胚軸が徒長しやすい。特に、間引き前では、各苗に日光が十分にあたらず徒長を促進し、(胚軸の伸長に栄養が使われて)子葉が大きくなる。胚軸が伸びすぎると、曲がったり、定植後に倒れやすくなったりする。</li> </ul>
		最高(33℃)	
		最低(12℃)	
4/12(金) 9:00	晴れ	気温(26℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セルトレイ、ポットに灌水</li> <li>● 発芽数 ハツカダイコン:赤丸 <u>36</u>、キスミー34 ジニア:レモン 4、チェリー3、ホワイト 4 マリーゴールド:9 バジル:1</li> <li>● 間引きについて 子葉が重なり合い始めたらと間引く。最初から間隔を開けずに播種するのは、発芽しなかった時や病虫害被害に遭った際の保険。また、苗数が多いと、発芽時に互いに支え合い風や雨にあたる場合でも倒れにくくなる。</li> </ul>
		最高(36℃)	
		最低(12℃)	
4/13(土) 9:00	晴れ	気温(22℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セルトレイに灌水</li> <li>● 発芽数 ハツカダイコン:キスミー<u>35</u> ジニア:レモン <u>5</u>、チェリー<u>5</u>、ホワイト 5 バジル:3 エダマメ:1</li> <li>● エダマメは種子が膨張し、土が盛り上がり、割れ目が拡大</li> </ul>
		最高(28℃)	
		最低(13℃)	
4/14(日) 8:00	晴れ	気温(20℃)	<ul style="list-style-type: none"> <li>● セルトレイ、コリウスに灌水</li> <li>● 発芽数 ジニア:ホワイト <u>6</u> エダマメ:2 センニチコウ:4</li> <li>● ハツカダイコンの子葉が大きくなり、重なり合い始めた</li> <li>● エダマメの子葉が土から顔を出した(写真 4)</li> </ul>
		最高(30℃)	
		最低(12℃)	

※発芽数の下線は、播種した全ての種子が発芽したことを示す

## 2024 年度 0 時間目の記録

※1 週間で 2~4 枚程度を目安にしましょう!

写真



写真 1 最高最低温度計

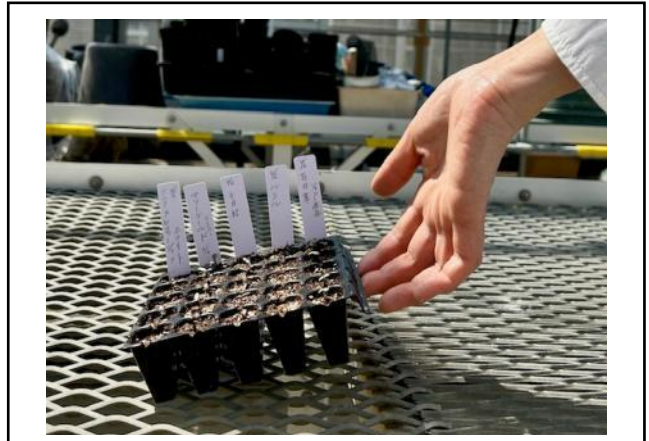


写真 2 土の乾き具合の確認方法



写真 3 4/10(水) 播種から 4 日目



写真 4 4/14(日)エダマメの子葉